

UpToDate Enterprise Edition

最新のエビデンスに基づいた臨床情報ソリューション



Q1 UpToDateとは？

A1 UpToDateは、世界191カ国で使用されている臨床意思決定支援ツールです。最新のエビデンスに基づいた診療情報を、いつでもどこでも確認できます。内科、外科、小児科など、25の専門領域をカバーしています。

Q2 情報源は？誰が作成しているの？

A2 世界中の主要ジャーナルをもとに、常に最新情報に更新されています。7,600人以上の専門医が執筆・編集・レビューを行っています。



情報源・リファレンス



著者・編集者・査読者



UpToDateトピック記事

Q3 誰が、どう使うものなの？

A3 貴施設ご所属の皆さまにご利用いただけます。
-主に医師(研修医～専門医)ですが、薬剤師、看護師、臨床検査技師、理学療法士の方もご利用いただいております。
-専門外の情報も効率よく確認でき、短時間での疑問解決に役立ちます。(論文ではありません)

- 医学雑誌 450誌 以上
- PubMed参考文献数 56万件 以上
- 診療ガイドライン
- 米国FDA緊急情報
- 医薬品モノグラフ
- Clinical Trial
- 医学教科書

- 7600人以上の臨床医師・大学教員が執筆者・編集者・査読者として医学雑誌や情報源を確認
- 既存のトピック記事の更新・改訂の必要性を日常的に確認

- 毎営業日情報更新
- トピック記事 1,300件 以上 (患者教育トピック含む)
- EBM格付け情報付き推奨治療法 10,000件 (Graded Recommendation)
- 医薬品 8,000件 以上
- 収録画像(表・写真・図) 3,900件 以上

Q4 アクセス方法

A4 施設内のインターネット接続可能な端末からUpToDate (<https://www.uptodate.com>) へアクセスしてください。
⇒ 無料アカウント登録をいただくと施設外(ご自身のPC、携帯・タブレット端末)からもご利用いただけます。

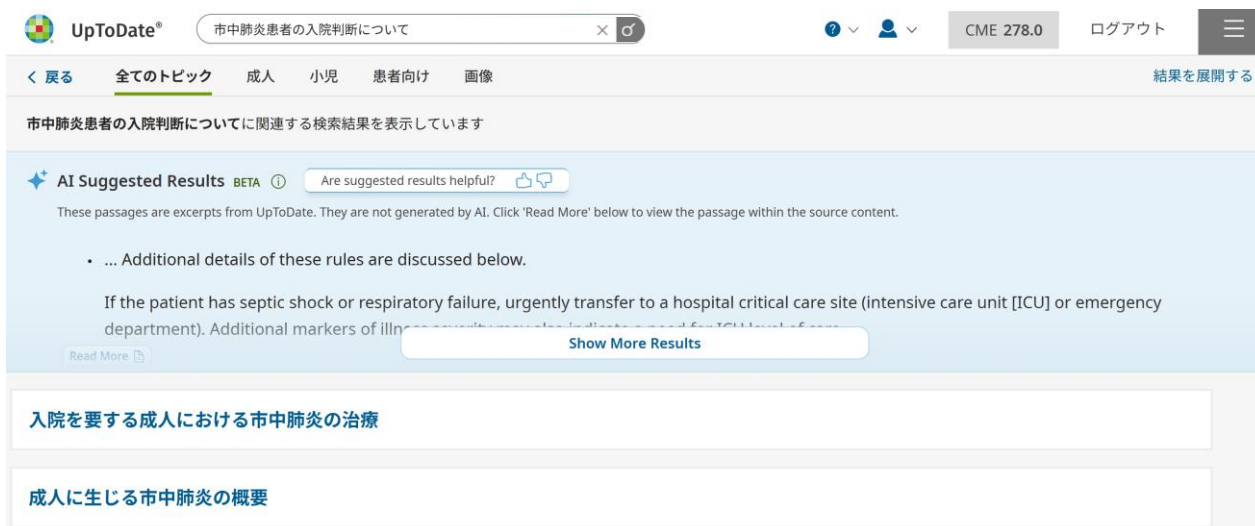
Q5 どのように検索するの？

A5 2つの方法がございます。

① キーワード検索: 中央の検索窓にキーワードを入力し、必要な情報をすぐに探す事ができます。



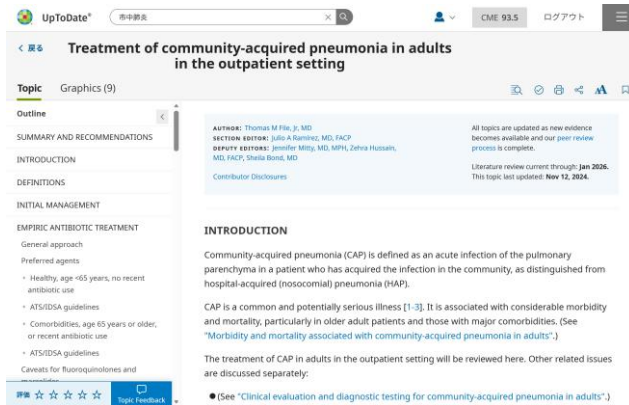
② 文章検索(AI検索): 入力された文章のコンセプトや文脈をAIが解釈し、UpToDate内を検索します。該当すると判断された回答を抽出して直接、表示します(生成機能はありません)。従来よりも負担・時間の軽減が期待できます。



Q6 どういう情報が見られるの？

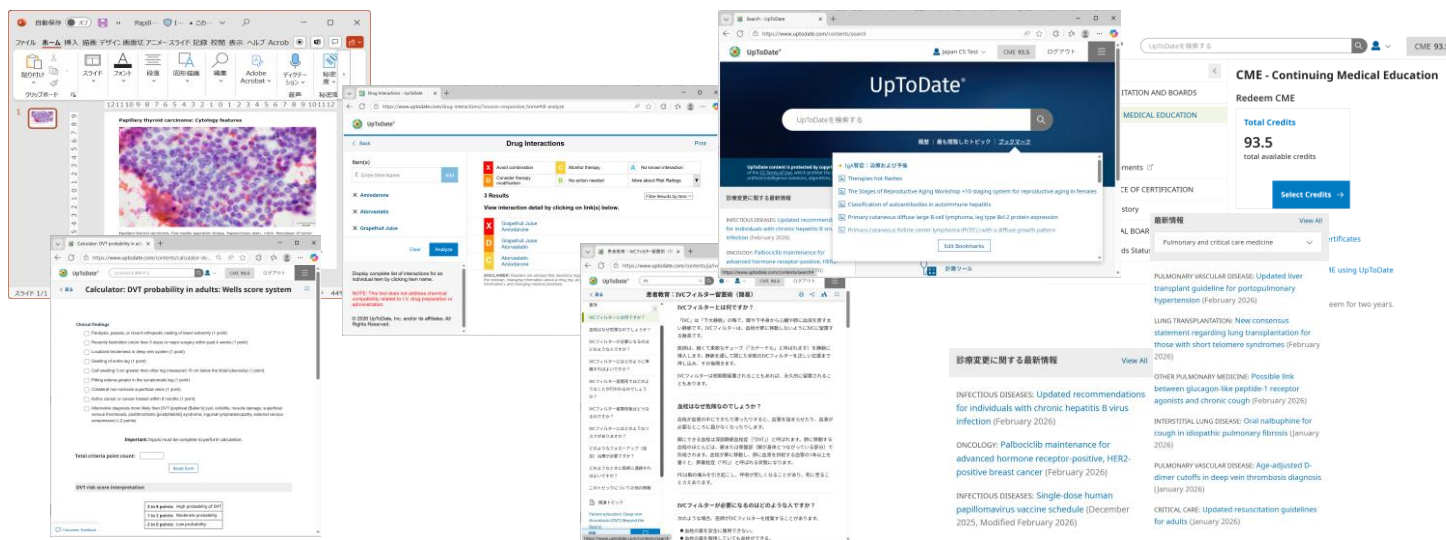
A5

- 疾患の定義・病因・疫学・症状・検査・鑑別診断・治療・投薬などの情報が項目毎に確認可能
- Summary & Recommendationでは、推奨治療法を確認可能
- 引用文献やPubMedリンクもあり、論文作成にも活用可能
- リンクリゾルバでフルテキストを閲覧可能（図書でご契約されている書籍に限る）
- トピック記事は論文ではないため、全文読む必要はなく、「必要な箇所だけ」「効率良く」「短時間で」で読める



Q7 他にどんな便利機能があるの？

- A6 -画像をPowerPointへ出典情報付きでダウンロード可能（勉強会やカンファレンスなどの発表にご利用可能）
- ハーブやサプリの作用も含む薬物相互作用の確認（FDA基準）
- 検索履歴、ブックマーク、新トピックお知らせ機能（アカウント搭載時のみ利用可能）
- プライマリケア連合学会認定ツール（UpToDate自己学習で単位を取得することが可能です）
- 210超の計算ツールを搭載
- 患者向け情報機能 多言語対応し患者に伝わりやすい文章構成
- <患者向け情報を利用し 看護研究（ラダー 能力開発の教育における事例・看護研究）に活用されています>



① UpToDate® Lab Interpretation

異常に低い血糖値など、検査上の異常な数値が発生したとき、難しい検査結果の管理に使用。臨床家向けには、詳細で役立つだけでなく、追加検査が必要かどうかの判断など、すぐに取るべき措置が何かを提示。不必要な検査を減らし、誤診や有害な患者アウトカムを回避



異常値についてガイド

② UpToDate® Pathways

わかりやすい双方向の意思決定ワークフローを提供。最新のエビデンス、臨床試験、患者さん別の要因を考慮してその患者さんの疾患に対する診療に際し、最適な意思決定にたどり着けるよう、選択形式で医師をサポート



選択形式で適切なケアを提示

Q8 Advancedはどういう情報が見られるのか？

- A8 UpToDate Advanced は、ケアの不当なばらつきを減らして患者アウトカムを高めることを目的に作成されており、①Lab Interpretationと②UpToDate Pathwaysの2つで構成されています。

UpToDateの
25専門領域

<https://www.uptodate.com/ja/home/specialties>



UpToDate
紹介動画(約4分)

<https://youtu.be/TP9QPuNo1FI>



UpToDate
ホーム画面

<https://www.uptodate.com>



UpToDate
資料集

<https://x.gd/DePeR>

